<u>公表: 令和4年2月18日</u> 配布数 6 回収数 6 <u>事業所名 アートチャイルドケアSEDス</u>クール神戸王子

<u>7.3x</u>								割合 (%)			回4X数 0 <u></u>	T
		チェック項目	はい	どちらと も いえない	いいえ	無回答	はい	どちらと も いえない		無回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか	1	5	0	0	16.7%	83.3%	0.0%	0.0%	よう考えるようにしている。 ・遊具近くでの机上活動時は、狭さを感じることもある。	 ・狭く感じることもありますが、基準に沿ったスペースとなっているため、今後も3名のセッション時は特にどのような配置にするか職員間で相談し安全面に配慮しながら支援を行う。
環境	2	職員の配置数は適切であるか	0	6	0	0	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	・共同プログラムなどで負担が減るようにしている。 セッション数が増えると、カンファや記録に時間が足りなくなってしまうと考えられる。 ・自由遊び時に足りていないと感じることがある。	カンファレンスの持ち方や記録については、職員間で工夫、検討を行う。
体制整備	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、パリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	2	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%		- 段差や適路など、安全面に配慮しながら怪我のないよう努める。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境 になっているか。また、子ども達の活動に合 わせた空間となっているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・清掃活動や安全点検を心がけ、心地よく過ごせる環境づくりを 意識している。	
	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%		支援についてはセッション実施後に職員間でカンファレンスを 持つようにし、事務的な業務に関してはミーティングの議案として今後も取り上げる。
業務	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
改善	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表 の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行 うとともに、その結果による支援の質の評価 及び改善の内容を、事業所の会報やホーム ページ等で公開しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、児 童発達支援計画を作成しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、 標準化されたアセスメントツールを使用して いるか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	11	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイド ラインの「児童発達支援の提供すべき支援」 の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、 「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容 から子どもの支援に必要な項目が適切ご選択 され、その上で、具体的な支援内容が設定さ れているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
適切	12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
な支	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	・今までの記録を見て、担当者が立案することが多い。職員間で のコミュニケーションをとれるように心がけたい。	・立案にあたって改善したい点について、日頃より話せるような 環境づくりを行う。
援の提	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	・変化に弱いお子様や年齢の低いお子様は固定したプログラムを 行なっている。	- 固定化する必要がある場合などもあるため、一人一人のお子さまの発達段階に合わせた取り組みを今後も実施していく。
供	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成 しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、そ の日行われる支援の内容や役割分担について 確認しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、気付 いた点等を共有しているか 日々の支援に関して記録をとることを徹底	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	18	ロペの又接に関して記録をとることを徹底 し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援 計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議 にその子どもの状況に精通した最もふさわし い者が参画しているか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%		・担当者会議・は管理者・担当指導員で出席するよう心掛けている。現在、密を避けることとスクールでの支援を鑑み管理者のみで出席する場合もある。
関	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や 関係機関と連携した支援を行っているか	4	2	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%		・区の部会等への参加を行い地域関係機関との連携を図るととも に、広く地域の機関に知っていただける方法について今後も検討 を行う。
係機関や	22	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、 支援内容等の情報共有と相互理解を図ってい るか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%		・必要に応じて連携が図れるよう、連携方法についての周知を行 います。
保護者	23	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相 互理解を図っているか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%		 必要に応じて連携が図れるよう、連携方法についての周知を行います。
との連携	24	他の児童発達支援センターや児童発達支援事 業所、発達障害者支援センター等の専門機関 と連携し、助言や研修を受けているか	4	2	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	・保護者様より、お話を伺い、支援に活かしている。	・新型コロナウイルス感染拡大のため研修が中止、延期となって いる現状がある。可能な範囲で児童発達支援センターや児童館で の研修への参加を行っていく。
携	25	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	・入社したてのため、わからない。	・市や区の自立支援協議会には管理者、必要に応じて指導員が参加を行っている。
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・15分という時間を有効に使えるように、日々考えながら振り返 りを行なっている。	・今後も保護者様とのお時間をいただき、お子様へよりよい支援が行えるよう努める。

	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明 を行っているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
保護	28	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援 の提供すべき支援」のねらい及び支援内容 と、これに基づき作成された「児童発達支援 計画」を示しながら支援内容の説明を行い、 保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
者への説明責任等	29	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を 行っているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	30	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子ども や保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	31	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対 して発信しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・スクール内通信を作成し、発信を行なっている。	
	32	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・個人情報が管理できるように、金庫やシュレッダーを使い、徹底している。	
	33	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
非	34	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護 者に周知するとともに、発生を想定した訓練 を実施しているか	5	1	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%		・筋犯マニュアルを含め、各種マニュアルについてはファイリングし格納を行っている。保管場所、対応等を含め再度周知の徹底を行う。
常時	35	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出 その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
等の対	36	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の こどもの状況を確認しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
対応	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有しているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・事例があった場合は迅速に共有されている。	・今後もヒヤリハットの事例があった場合、職員間で確認できる 環境づくりを行い、怪我のないよう努める。
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保 する等、適切な対応をしているか	6	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		